

# 神石協働支援センターだより



2021年6月号  
発行：神石協働支援センター

〒729-3511  
神石郡神石高原町高光2117番地10  
TEL 0847-87-0331  
0847-87-0181  
FAX 0847-87-0331  
E-mail j-kyoudou@sky.kagayakinet.ne.jp  
ホームページ <https://jinseki-kyodo.com>

## 調査票の配布・回収の状況

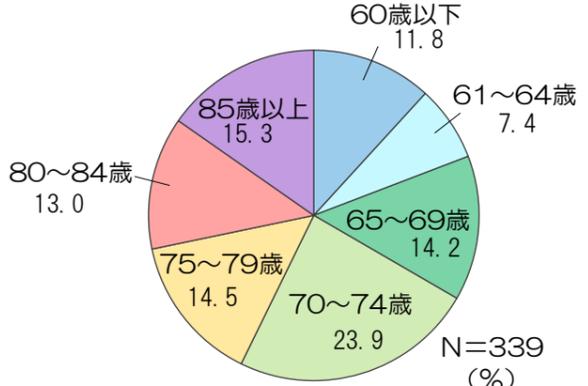
| 配布数  | 有効回収数 | 有効回収率 |
|------|-------|-------|
| 808件 | 339件  | 42.0% |

【調査の目的】  
身近な商店の減少、路線バスの廃止などにより、日常の買い物や生活サービスを受けることが困難な人が増加する中で、それぞれの地域に相応しい買い物のある方を考える資料とするため、アンケートを実施しました。

令和3年1月から実施しました買い物に関するアンケート調査にご協力いただきましたありがとうございます。アンケート集計結果を報告させていただきます。アンケートの結果は、第2期まちづくり計画の推進に反映させていただきます。また、農業に関するアンケート調査結果につきましても、7月号で報告させていただきます。

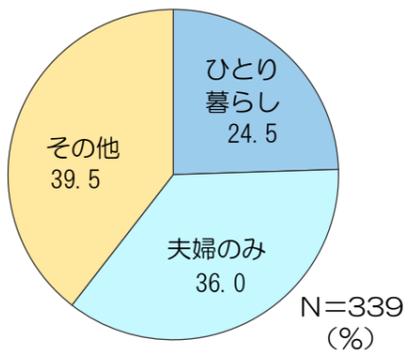
買い物に関するアンケート調査  
結果報告

## 【回答者の年齢】



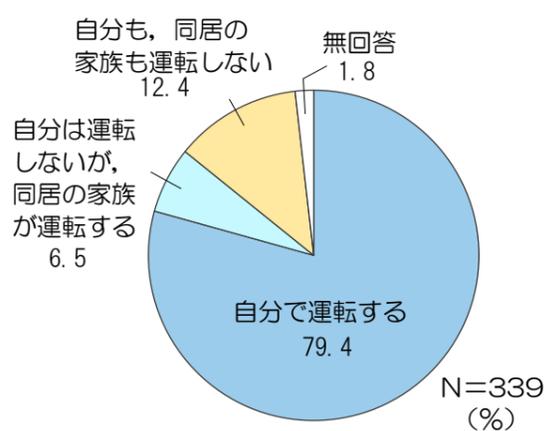
回答者の年齢別割合は、64歳以下19.2%、65~74歳38.1%、75歳以上42.8%でした。

## 【家族構成】



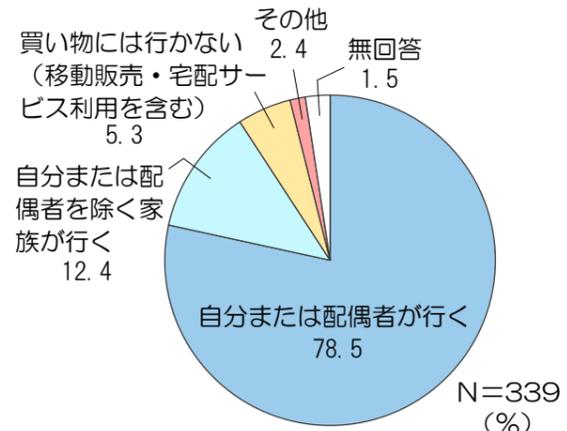
回答者の家族構成別割合は、夫婦のみ36.0%、ひとり暮らしが24.5%、ひとり暮らしと夫婦のみを合わせた割合が60.5%で、一人または二人世帯が全体の約6割となります。

## 【自動車の運転状況】



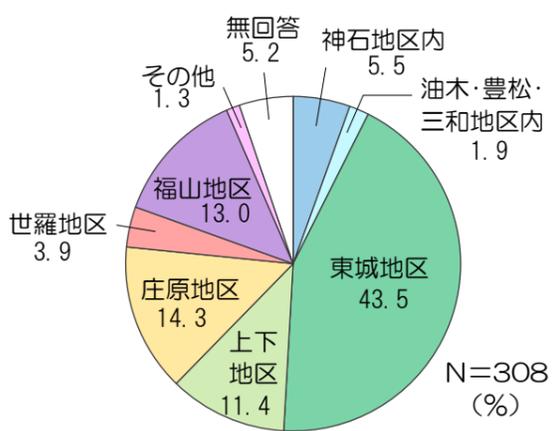
自動車を運転する人の割合は、「自分で運転する」と答えた人が79.4%、「自分は運転しないが、同居の家族が運転する」が6.5%、自分または家族が運転する人が85.9%と9割近くを占めています。「自分も、同居の家族も運転しない」と答えた人の割合は12.4%でした。

## 【買い物の状況】



買い物に行く人は、「自分または配偶者が行く」に「家族が行く」を合わせると90.9%で、買い物には出掛けることが出来る状況ですが、約5%の人は買い物に出ることが出来ない状況にあります。

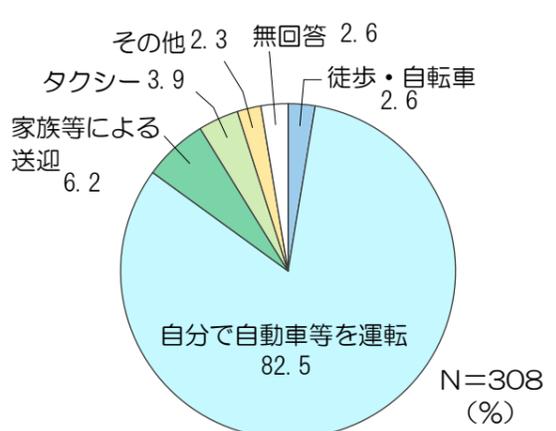
## 【生鮮食品を買いに行く地区】



(買い物の状況で「自分または配偶者が行く」「自分または配偶者を除く家族が行く」と答えた人)

生鮮食品を買いに行く店がある場所は、「東城」が43.5%と最も多く半数近くを占めています。

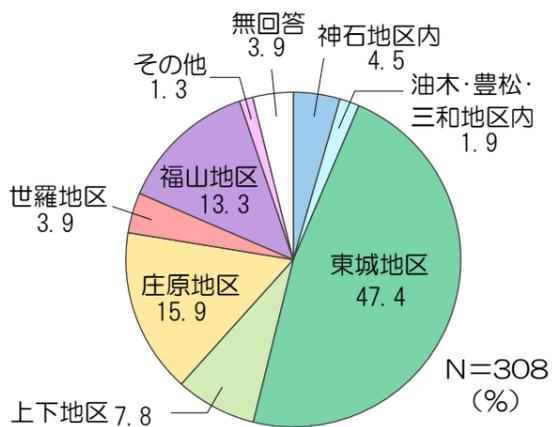
## 【生鮮食品を買いに行く移動手段】



(買い物の状況で「自分または配偶者が行く」「自分または配偶者を除く家族が行く」と答えた人) (「バス」と答えた人はいない。)

生鮮食品を買う店までの交通手段は、「自分で自動車等を運転」と「家族などによる送迎」を合わせると88.7%で、【買い物の状況】と同じように、現状では家族で対応出来ている状況にあります。

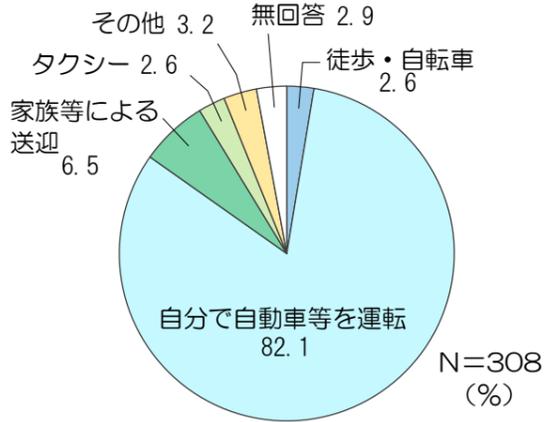
【日用品を買いに行く地区】



(買い物状況で「自分または配偶者が行く」「自分または配偶者を除く家族が行く」と答えた人)

日用品を買いに行く店のある場所は、「東城」が47.4%と最も多く、【生鮮食品を買いに行く地区】と同様の結果となっています。

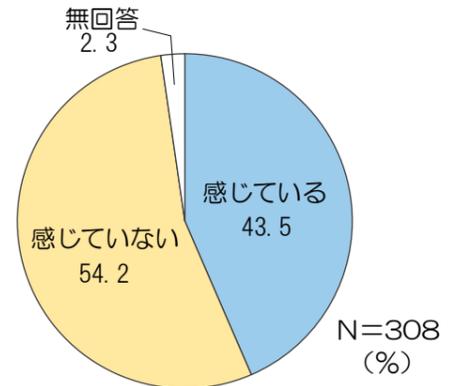
【日用品を買いに行く移動手段】



(買い物状況で「自分または配偶者が行く」「自分または配偶者を除く家族が行く」と答えた人) (「バス」と答えた人はいない。)

日用品を買う店までの交通手段は、「自分で自動車等を運転」と「家族等による送迎」を合わせると88.6%で、【生鮮食品を買いに行く移動手段】と同様に、現状では家族で対応出来ている状況にあります。

【買い物で不便を感じている】

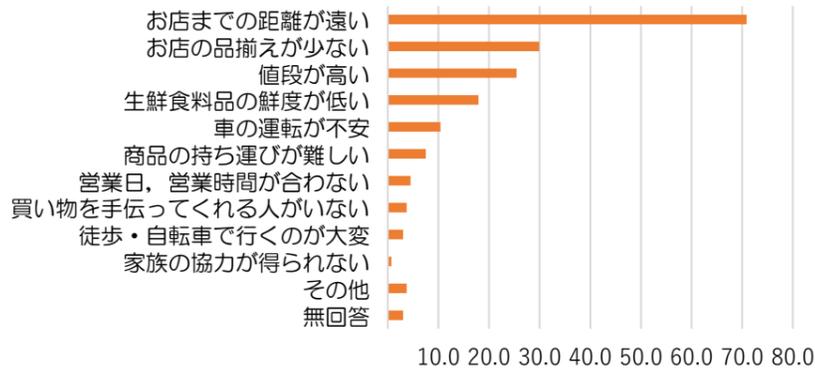


(買い物状況で「自分または配偶者が行く」「自分または配偶者を除く家族が行く」と答えた人)

買い物で不便や不満を「感じている」人の割合は43.5%となっています。このことから、交通手段は約9割の人が家族で対応できていても、不便は感じているということがわかります。

買い物における不便・不満の内容 (%)

(複数回答, 回答数3つまで)



<不便や不満の内容としてあげられた割合の高い内容>

- お店までの距離が遠い 70.9%
- お店の品揃えが少ない 29.9%
- 値段が高い 25.4%
- 生鮮食品の鮮度が低い 17.9%
- など

今後必要だと思う取組 (%)

(複数回答, 回答数2つまで)



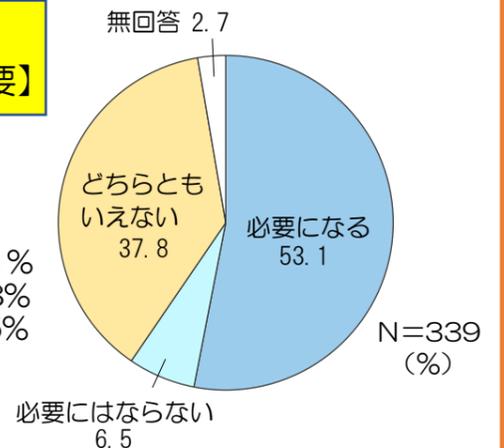
- 「移動販売・移動スーパー」 30.7%
- 「近くに店舗を誘致」 25.4%
- 「商品の宅配サービス」 25.1%

アンケート集計を終えて

アンケートにつきましてはお手数ですが、ご協力いただきましてありがとうございます。アンケートの結果報告はごく一部ですが、回答票には皆さんの買い物に関する現状や、不便さ、また高齢になって自動車の運転が難しくなってきた時の不安だけでなく、買い物など支援してくださる商店や近所の方々への感謝の言葉など、様々な思いが記入されています。この貴重なご意見、ご要望に承えることが出来るよう事業を進めていきたいと考えています。それには、地域の皆さんの協力が不可欠です。安心して暮らせるまちづくりに、さらなる参画をお願いします。

【今後、生鮮食品が買える商店が必要】

- 「必要になる」 53.1%
- 「どちらとも言えない」 37.8%
- 「必要にはならない」 6.5%



ヒゴタイの苗無料配布

今年も町花ヒゴタイを増やす取組の一環として苗の無料配布をしています。昨年は、神石小学校や油木高校でも植えてもらいました。ヒゴタイはアザミの仲間、鮮やかなブルーとてまり型の花が特徴です。つぼみの時期も愛らしくさわやかな風に揺れる姿は涼しげで、夏の暑さを忘れさせてくれます。中国地方では広島県だけに生息すると言われており、絶滅危惧種に分類されています。美しいふるさとづくりにご協力ください。



①ゴミをきれいに取り除き



②補修材で穴を埋めます



③表面に石灰をまき、車できれいに踏み固めたら



神石協働支援センターでは、地域の交通安全のため、町道のアスファルトの補修（穴埋め程度）を行います。皆さんの生活圏内で、道路に穴があいたりして危険な場所があれば補修します。神石協働支援センターへご連絡ください。

ご連絡お待ちしております

④ハイ、補修完了。所要時間 約10分



町道アスファルトの補修はじめました